

平成十九年二月六日、秋田市中通のイヤタ力において消防長・消防団長・消防実務担当者会議が開かれた。昨年の五月、消防会館の老朽化に伴い土地・建物を第三者へ売却しましたが、平成十七年度まで消防会館特別会計で賄っていた管理費に支障が生じることになり、中泉会長は、当初の会館建設からこれまでの経緯を説明し、平成十九年度以降は財源不足となることから、消防職員・団員から会費徴収ができるようお願いし賛意をえました。また、県からは、消防協会業務の充実を図るため、消防団の活性化のため新たな事業委託を示していただいたほか県民のため頑張られるよう激励をいただきました。

その後、開催された役員会において再度、会費徴収の案件について計り、再確認を得

・消防団の活性化のため県から新たな事業委託示される

- ・消防長・消防団長から秋田県消防協会の発展のために会員からの会費徴収に賛意を頂く

消防長・消防団長及び消防実務担当者会議開催される



題字
初代会長 松野盛吉
定価 1部 5円
(購読料は年会費に含む)

発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋田県消防協会
会長 中泉松之助
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910
E-mail:ask@biscuit.ocn.ne.jp

印刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

平成十八年度全国統一防火標語

『消さないで あなたの心の 注意の火』

第五十九回 日本消防協会定例表彰式

平成十九年二月八日日本消防会館のニッショーホールで挙行され、会場内には多数の来賓を迎え、各県の消防関係者が受章に参列された。国家斎唱、消防殉職者に対する黙祷、片山日本消防協会会長は、昨年も各地で火災が発生したほか、台風、集中豪雨さらには大規模な竜巻など多数の自然災害

が発生し、尊い人命と貴重な財産が失われた。このような灾害に対し消防関係者の方々には昼夜を分かたず消防、警戒、救助活動に全力を尽くされ、住民の皆さんから



平成十九年二月二十日、日本消防会館において、消防防府主催の平成十八年度全国消防団員意見発表会・消防団地域活動表彰式が行われました。本県関係では消防団地域活動表彰式が行われました。本県関係では消防団地域活動表彰の受賞団体に仙北市角館消防団が選ばれ林崎一美団長が出席し、表彰を受けました。

本県分では、優良消防団として表彰旗を授与された浅野井川町消防団長及び奥山副会長と事務局が出席されました。優良消防団としての竿頭綬は大館市大館消防団、仙北市西木消防団、横手市大雄消防団、功績章二十名、精績章四十七名、勲章二百五十二名、優良婦人消防隊員の功績章には大潟村婦人消防隊高橋愛子さんが受章され、三月二十三日に県第二庁舎大会議室で伝達式が行われる。

第十八回 全国女性消防操法大会の出場順位決まる

平成十九年二月九日都道府県事務局長会議終了後行われた第十八回全国女性消防操法大会の出場順位の抽選会が行われつぎのとおり決まりました。

本年の大会会場は平成十九年十月二十五日

日、横浜市消防訓練センターで開催されますが、秋田県チームは、第一コース(本部席側)二十一番目の出場となりました。健闘祈ります。この度は、大館市女性消防隊

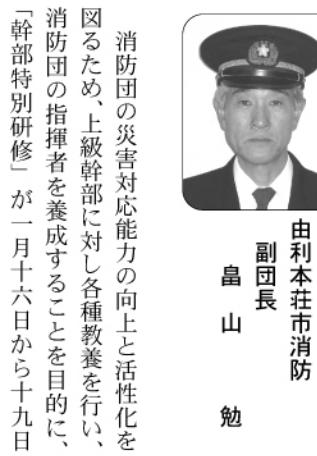
が出席予定です。

出場順	第1コース	第2コース
1	島根県	佐賀県
2	山梨県	千葉県
3	茨城県	山形県
4	埼玉県	石川県
5	長崎県	福井県
6	青森県	岐阜県
7	岩手県	滋賀県
8	奈良県	愛知県
9	山口県	宮城県
10	熊本県	大分県
11	東京都	宮崎県
12	新潟県	京都府
13	長野県	福岡県
14	福島県	鹿児島県
15	岡山県	沖縄県
16	群馬県	高知県
17	愛媛県	兵庫県
18	富山県	栃木県
19	三重県	和歌山县
20	広島県	徳島県
21	秋田県	大阪府
22	神奈川県	静岡県
23	香川県	北海道
24	鳥取県	

第三十三回 消防団幹部特別研修に参加して

までの四日間、日本消防会館で開催され各都道府県より一名の参加で秋田県消防協会長の選考により秋田県を代表して講義研修へと上京致しました。

初日はニッショーホールにて消防団員促進キャンペーん・オーブニングイベントが行われ、日本消防会長・消防庁長官などの挨拶で始まり、消防団員の確保協力功労表彰では、元野球監督の大沢啓二氏・漫画家の松本零士氏・俳優の緒方直人氏らが表彰されました。又、ガンバレ消防応援団に「幹部特別研修」が一月十六日から十九日



由利本荘市消防

副団長

畠山 勉

消防団の災害対応能力の向上と活性化を図るために、上級幹部に対し各種教養を行い、消防団の指揮者を養成することを目的に、「幹部特別研修」が一月十六日から十九日

よる激励で歌手の水前寺清子氏と俳優の中邦衛氏の激励もありました。最後に日本消防協会長・消防庁長官・受賞者及びガバレ消防応援団・代表後援団体及び団員が集合し、フォトセッションを行い、団員確保のためのシユプレヒコール「めざせ消防団員一〇〇万人」を実施しました。オープニングイベント終了後は、一日目の研修課題討議研修案内があり、研修生の心得や期間中の服装の統一、幹部としての自覚をし、研修成果が上がるよう心がけるとともに、研修期間中は消防団幹部として誇りを持った行動を実施し、そのため班を編成し、各班に班長を置き、さらに全体を総括する総代を決め、総代及び班長は研修生を握り、研修が円滑に実施できるように努めなければならぬことで、身の引き締まる思いで初日は終了致しました。「一日目以降は、事務局よりのオリエンテーションに続き、撮影をし、理事長の講話に始まりました。理事長の講話では、「災害対応は何と言つても消防団しか無い」「分団という組織が大事」「頼りは消防団しか無い」と消防団の有難さをお話してくれました。午後よりの講話では「日本の救急医療の問題点」と題し、救急医療の聖路加国際病院理事長の日野原重明氏の講話から始まりました。先生のお話は九十五歳とは感じられない程の素晴らしいお話をとても感銘致しました。先生は「日本の医学及び救急救命の事については外国よりもまだ遅れている、もつと勉強して『救命救急』のあらゆる面での法律も替える事も出来る」とおっしゃつておりました。また、日本の病院は各地で病院でのたらい回しが多く、アメリカなどで

はこの様な事は無いとのことで、どこの病院でもすぐに対応してくれるというお話しもあり、救急救命に大変重要さを感じた日野原先生の講話内容がありました。そして、総務省・消防庁・各関係者による消防に関する説明で講義は終わりました。講義終了後は、各要職の方々を囲んでの意見交換会が、ニッショーホール地下飲食街の味のプロムナード「中国料理新橋亭」という所を会場に開催されました。北は北海道から南は沖縄までの四十七都道府県の参加幹部の方々との交流会、近隣各県の団長さんは勿論、語らいと名刺交換をし、終了間際に名刺交換も終わり、各地方の方々の持参されたおみやげの交換なども出来ました。また、日本消防協会会長の片山虎之助氏にも大変ご多忙中の所、駆け付けて頂き、大変有意義な交換会となりました。研修内容については、各教室全ての内容を申し述べればよいのですが、紙面の関係上省略させて頂きます。今回の「消防団実務」では各種・各項目を事例で詳細に御指導御教授を頂くことが出来ました。また、今後の地域防災力の向上、出火防止の推進、現在の複雑多義に渡る災害への対応、防災リーダーとしての意識、今後の消防団幹部としての進むべき方向が見えてきたように感じ、益々精進する覚悟を新たに致しました。第三十三期生も全員無事に修了証書を受領し、閉校式を終えることが出来ました。各都道府県の四十七名の代表幹部の皆様には、またいつの日にか逢える事を約束して、日本消防会館で解散を致しました。最後に、このような研修の機会を作つて下さいました、日本消防協会・総務省消防庁・秋田県消防協会に心より御礼申し上げ「第三十三回消防団幹部特別研修」の御報告と致しました。

消防職員意見発表秋田県大会は毎年、秋田市文化会館で開催されていたが、本年はJR秋田駅に隣接する秋田拠点センターアルヴェに会場を移し県民に聞いてもらうため開催され、県内の十二消防本部から選抜された若手の職員が日頃の活動について規律正しく、五分の制限時間で守り、エネルギー的に堂々と発表された。最優秀賞には能代山本広域市町村圏組合消防本部山重智さんによる輝いた。優秀賞には大館市消防本部消防士菅原和幸さんが選ばれた。十九年四月二十六日に秋田市ビューホテルで開催される東北大会には山重智消防士が出場されます。また、全国大会は六月七日に名古屋市を会場に開催されますので、出場出来ようご検討を祈ります。



消防士
畠山重智

能代山本広域市町村圏組合消防本部

最優秀賞を受賞されました意見発表の「全国最下位を目指して」についての内容を紹介致します。

「全国で秋田県が十一年連続一位。」皆さんこれは何のことかご存じですか。救急器材を積載した消防車で初めて救急出場し、現場を目にした私はあまりにも異様な光景に感動しました。倉庫の床に横たわる男性の顔は赤黒く無表情で首にロープが巻きついていたのです。家族は傍らで泣き

叫び、或いは怯えるような目をして立ちすくんでいました。

隊長に心臓マッサージを指示され、ハツと我に返り、急いで胸に当てた私の手には温かさが伝わってきました。必死に心臓マッサージを続け、救急隊に引き継いだのですが、何の反応も無く、もはや救命することは出来ませんでした。私は、数日間現場

の光景が脳裏に焼き付き、泣き叫ぶ家族の姿を思い出すと居たたまれなくなりました。全国的に自殺者は増加、低年齢化し、最近では小学生までが自殺でなくなり、多くの地域であり、昨年の自損行為による救命要請は過去最高の件数となっていました。なぜ秋田県はこんなにも高い自殺率を示すのでしょうか。自殺した人の九割は何らかの心の問題を抱え、うつ状態やうつ病でありその四分の三は医療機関を受診していないと言われ、その受診率の低さが自殺へと繋がっているのです。うつ病を認識し、しっかりと治療していかなければなりません。今、国や県、市町村では、自殺予防を重点課題として取り組んでいます。

我々消防も消防行政の一環としてこの問題に積極的に取り組み、自殺に関する知識を広げていく事が必要なのです。救急救命講習会など心の病気を理解してもらい、一人暮らし老人や一般住宅の防火訪問などで住民と接する時には積極的に自殺予防を叫

第三回 消防職員意見発表秋田県大会



びかけ、心の悩みがあれば相談できる窓口があることは決して恥ずかしい事ではないと訴えて行くのです。消防署の見学に来た子供達には人の命を救うことの大切さ、命の尊さを幼いうちから心に刻み込めば、自殺は必ず減少していくのではないかでしょうか。以前一九番に「死にたい」という通報がありました。話を聞き、説得しているうちに通報者は心が救われたのか、自殺を思い留めたのです。消防の窓口である一九番、様々な現場で人の精神一到何事か成らざらん見てきた私達の言葉だからこそ、より心に伝わったのだと思います。自殺予防という大きな問題に立ち向かうためには、家庭や職場、地域などの身近な人たちで支え合い、協力し合うことが必要です。私達も、消防職員として訴えていける事は沢山あります。私は、秋田県の自殺率が全国最下位になることを目指す明るい未来を築く社会の一員になりたいと思います。

地域の防災、災害対策に貢献！



猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代

猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

消防半旗・勝旗・天帯・ケンゼツの専門
手拭・タオル・旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎ 32-0416

上
げ
ま
す。
2月号の
(2)
訂正とお詫び
湯沢市の出初め式で伊藤市長の誤りを鈴木市長に訂正しお詫び申し

劇団 ふるさときやらばん

消防団をミュージカルに

—地震 カミナリ 火事 オヤジ—

消防のボランティア

消防団員の活動に感動します!!

とき 4月18日・18時30から

ところ 横手市市民会館

前売券 3,500円

一昨年から全国的に公演が行われていますが、県内では、はじめて横手市民会館を会場に四月十八日に公演の運びなりました。横手市消防団員を中心に、劇団ふるさときやらばん横手応援団を立ち上げ鑑賞することになりました。県内の消防本部・消防団にチラシを送っていますので、是非、青年男女には横手市まで足を運んでくださるようお知らせします。

平成十九年二月十八日から二十日(男性)・二月二十一日から二十三日(女性)にかけて日本消防協会が開催しています幹部候補中央特別研修に参加された方々です。

第六回 消防団幹部候補中央特別研修に参加

(男性)

鹿角市消防団	団員
潟上市消防団	団員
湯沢市消防団	団員
伊藤 達充	山本和喜

(女性)

秋田市消防団	団員
秋田市消防団	団員
船木綾子	松本小沼未佳 恵

森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 協立
株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52)6361
(52)6494

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般
秋田県代理店

綜合防災設備センター
株式会社 高義商会

(営業種目) トーハツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
ジエットホース
消防被服全般
火災報知器各種
消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
℡(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 電(0183)(73)2588

消防互助年金

『消防の仲間が支える互助年金』

消防互助年金制度は、(財)日本消防協会が消防団員等の安定した老後の生活と福祉の向上のために第一生命保険相互会社と締結している拠出型企業年金制度です

ホームページでも詳しく紹介しています



あなたの老後は大丈夫
公的年金+消防互助年金で
生活アップ

加入申込みは消防事務担当へ

●新日本消防協会 消防互助金事業団
●生活協同組合全日本消防人共済会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16
日本消防会館 TEL:(03)3503-1481-5
<http://www.nissho.or.jp/>

問合せ先

●市町村の消防事務担当係
●都道府県消防協会
(日本消防協会ホームページ)

株式会社 タカギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンパイホース
トーハツポンプ	シバウラポンプ
各種消防機械器具	◇ 各種消火器
消防設備保守点検	

ホームページ <http://www1.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp